緊急ビラ

柿木理学部長のスト破壊と機動隊要請を弾劾する！

本日（四日）から、我々物理クラスは、団交追求、医ロックアウト解除のスローガンをもって一週間スト突入した。

10時から、ストの内実をつくるべく、クラス討論の継続中、授業再開という事で、授業を強行しようとした。

これに抗議するクラスの学友に対し、理学部長柿木は、退去命令を出すと共に、機動隊要請し、実力排除した。

我々は、柿木学部長のスト破りと機動隊導入、強制排除に、怒りをもって弾劾する。

物理クラス有志

全ての三ウエネルギーを 6.20(11.13)実行委に集中せよ！

1 11月5日とは何か？

政府・自民党は安保強化を打出した。その中で、沖縄では、米兵の強姦事件の続発。それは何を意味するか？ 大衆運動、階級闘争を弾圧し、戒厳体制、自民党は、安保自動延長によって、国会審議そのものを空洞化させようとしている。他方では、反安保三派に対して、「安保問題としてではなく、自衛隊の海外派兵として突破しよう」と言っている。

全ての闘う労働者、学生諸君！我々は、国会に全面的に収斂するのではなく、全ての闘う人々の創意性・自発性を最大限発揮することなくして、安保粉砕はありえない！ 佐藤訪米阻止！ゼネスト貫徹！11月5日！

沖縄闘争に日本階級闘争全体の命運がかかっている！全ての闘う人々の総決起で、スト体制を構築せよ！

2 佐藤訪米とは何か？

佐藤訪米は、沖縄核基地強化、安保自動延長の日米支配者による最終的意志統一である。沖縄の核基地の拡大を、「どう表現するか」を主要な内容としているが、それは、どういう言葉を使おうとその本質はかわらない。

6項目協議後、佐藤訪米と、ジョンソンの10年位を期限とする沖縄基地の固定化と本格的に開発し佐藤政権は、11、14佐藤訪米によってアジア支配体制を確立しようとしている。

アジアの憲兵としての沖縄の役割は、ベトナム10年位を期限とする沖縄基地の固定化と本格的に開発し、10年安保粉砕と11、14佐藤訪米阻止を掲げよ！

スローガン
- 11.14佐藤訪米阻止！
- 安保粉砕！
- 沖縄奪還！

第四実行委
11月6日～木～5時
工学部B-4401
結集せよ！

6.20(11.13)実行委 11/5